

2009年12月1日

厚生労働大臣

長妻 昭 様

厚生労働省健康局

局長 上田 博三 様

厚生労働省 結核感染症課

課長 福島 靖正 様

厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局 御中

(ファクシミリ番号：03-3506-7331)

新型インフルエンザ市民対策会議

代表 母里啓子 (元国立公衆衛生院疫学部感染症室長)

事務局長 青野典子 (ワクチントーク全国事務局)

連絡先Tel・ファックス 03-3777-1946

代表世話人 古賀真子 (ワクチントーク全国事務局)

代表呼びかけ人 松谷 清 (静岡市議会議員)

関西事務局長 栗原 敦 (MMR 被害児を救援する会)

新型インフルエンザワクチン接種について、基礎疾患者への慎重な対応と子どもへの接種
の中止を要請します

冠省

私たちは予防接種や薬害問題に取り組んでいる市民や医師、研究者、地方議員などで2009年9月9日に発足した市民団体です。

10月末からスタートしている新型インフルエンザワクチンの接種は、優先順位でもめた末、国の決定に従い、医療従事者に引き続き、11月は基礎疾患を有する人・妊婦への接種が次々に行なわれています。

その中、11月12日、富山県の70代男性が、ワクチン接種後、亡くなりました。肺気腫による慢性呼吸不全のため通院中の方で、接種後、とくに変わった様子もなかったのに突然亡くなったということです。厚労省は「もともとの病気が原因で、ワクチンとの関連はない」とされた報道されています。

ところが、その後、19日までのたった一週間のうちに、計13人もの方が、次々に新型インフルエンザワクチン接種後に亡くなりました。いずれも基礎疾患のある方で、今回、最優先者とされて接種を受けた方たちです。

厚労省は11月21日、「第1回新型インフルエンザ予防接種後副反応検討会」を開催されました。すでに、この会議が開催された時点で、接種後の死亡者は21人までに増加してい

ます。しかし、この会議においても、厚労省は、「現時点では重大な懸念は示されていない」と結論づけられました。「死亡とワクチン接種との直接の明確な関連が認められた症例は現時点ではない」とのことでした。しかし、会議では、往診してまで接種をしていることへの医師からの疑問の声が出されたにもかかわらず、そうした慎重な声は無視され、会議全体が初めから死亡との因果関係を否定、またはあいまいにする目的であったのではないかとと思われる議論の経緯と結論でした。

ワクチンによる副作用については、「疑わしきは認めない」が厚生省時代からの厚労省の傾向であり、このために数多くの被害者の救済と多大な年月を要する裁判での二重、三重の苦しみに被害者は追いやられてきました。

今回報告されているように、基礎疾患のある人や高齢者の場合は、原疾患のせいにされることが多く、よけい認定されにくくなります。今回の副作用についても、これまで同様、闇に葬られてしまうことが懸念されます。

今回の新型インフルエンザワクチン接種は、基礎疾患のある人を最優先とする国の決定をもって接種が行われています。しかし、基礎疾患という定義自体が今回急遽つくられたものであり、対象の適否すらはっきりしないものです。基礎疾患のある人に、外から異物を入れた場合、悪化しないという保障はどこにもありません。

この副作用の数は異常であり、医療従事者への接種段階での副作用報告も数が多かったことを無視して接種を開始し、これほどのハイスピードで接種後に亡くなる方が続いていることは緊急事態であり、基礎疾患のある人への接種はやめるべきです。

優先順位として、前倒しで子どもへの接種が進んでおり、集団接種をきめた自治体もあるとされています。厚労省の安全性の確認がこのレベルでなされるのであれば、今後子どもたちへの副作用も同様に過小評価され、被害の拡大が心配されます。

新型インフルエンザ市民対策委員会では、2度にわたり、厚労省に申し入れをしてきました。10月22日には、「今回の新型ウイルスとワクチン等接種は7500万人以上がワクチン接種の対象とされる大規模なものとなります。感染症対策の基本である、ワクチンの有効性、安全性についての詳細な追跡プログラムの確立をお願いします」とお願いしましたが全く無視されています。

カナダでのグラクソ・スミス社のワクチンによる副作用から接種中止になった件について調査団を派遣されていますが、国内メーカーのワクチンが安全であるとはいきれない状況です。今やるべきことは弱毒性ウイルスに安全性の確認されていないワクチンの大規模接種をすることについて、国産、輸入を問わず、今一度根本から問い直し、政策転換されるようお願いいたします。

以上

[連絡先]ワクチントーク全国事務局 古賀 TEL・ファックス 03-3502-7933